

「地域密着型ICT事業」

株式会社エフエム茶笛(実施主体:株式会社発する21) (実施エリア:埼玉県東入間地区/三芳町・富士見市・ふじみ野市)

同じ学校に通う母親間の情報共有のために構築した電子メールシステムが、口コミ等で周辺に普及し、本事業を機会にサービスの対象及び領域を拡げ、「住民主導の地域情報の配信(コミュニティーメール)」と、「地域情報専門のポータル事業」を開始した。現在は自治体・警察と連携して小中学校の父母へ防犯・防災情報を配信するインフラとしても活躍するとともに、地域のサークル、企業等の連絡網としての利用も拡大し住民の重要な情報共有インフラとして定着している。

事業化の背景

- 学校からの配布物が親元に届かない等の悩みに直面した子育て主婦が、同じ学校に通う母親間で手軽に情報の共有ができるシステムの利用を始めた。
- インターネット、パソコン及び携帯電話の進展に併せて、電子メールに対応したシステムへの改変を行った。
 - 周辺地域の同じ悩みを持つ父母の間で情報共有のメールシステムが評判となり、草の根的に普及が進んだ
- 本事業では情報共有のメールシステムだけでなく、地域行政(役所、警察)と連携し地域一丸となって安心・安全情報を地域住民に迅速かつ円滑に発信・提供するとともに、地域情報を提供する等の地域経済の活性化を目的とする事業を開始した。

事業内容

人と人とのふれあいの大切さを次世代へつなぐため、インターネット・メール・携帯電話・PC等のICTを活用し、東入間警察・関係自治体・地域企業と連携して、東入間地区の住民を対象に生活利便の向上と安心・安全を実感できるまちづくりのための情報の提供並びに情報交換システム等を運営している。

1. 地域コミュニティーポータル「きずなステーション」の運営

東入間地区住民のための生活情報サイト。「公共施設の案内」、「地元企業・グルメな店・福祉施設の紹介」、「各種イベント」、「求人情報」等の地域密着型情報と「東入間警察署からの防犯等の情報」、「市・町からのお知らせ」を掲載する。



2. 「発する防犯」の提供

地域企業、三芳町、東入間警察署の協力で地域の身近な情報をメールで配信。配信される情報を共有することにより、二次災害の防止、防犯、防災に役立てられる。

3. 「発する電話網」の提供

いつも同じメンバーに一斉メールを配信する機能を備えたメールサービス。三芳町の教育機関で「学校連絡網」としても導入している。連絡網、サークル活動の支援、観光、イベント、ニュース等の情報が配信できる。

4. 「発する見守り」の提供

孤立しがちな高齢者や一歳未満の子を持つ親等が、緊急事態から心の支え、ちょっとした助けが必要な場面に、SOSを発信する専用端末と携帯を介して地域住民や近隣のコミュニティーネットワークで解決を図る。



導入費用

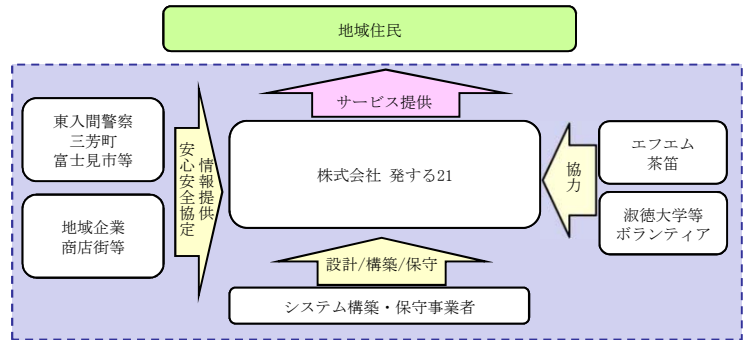
- 本システム導入の概算費用(実績ベース)
 - ・ 導入費用：約1,000万円
 - 内訳：システム開発・構築費、機器等(バックアップ用ホスティング含む)
 - ・ 運用費用：約500万円/年
 - 内訳：システム保守費、ホスティング費、通信費、ソフトウェアライセンス費
- ※本システム構築時からICTシステムのクラウド化・低廉化が進んでいるため、新規に導入する場合の費用等については次頁の問合せ先にご相談下さい。

情報配信のイメージ



事業実施体制・運営状況

1. 事業の「核」となる「発する防犯」(メール配信サービス)は関係自治体からの委託により、また「きずなステーション」(地域情報ポータル)については地域商店街・企業のスポンサーシップ等で運営している。
2. 更に、上記事業で培ったノウハウ、ユーザー基盤等を「見守り」、「地域イベント」、「地域FM」等へ領域を拡大し、住民の利便性向上と広告・利用料等の収益の拡大を図っている。



ICT利活用の3要素:「つなげる力」「見える化力」「横串を通す力」から見る、本事業の特徴・差別化要素

つなげる力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の草の根から生まれた小規模なメールサービスであったが、地域PTA、自治体等に防犯等の情報の配信プラットフォームとして採用されることで、サービスの安全・安心度が増し、利用者層が拡大。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 入間警察署、三芳町との協業によりサービスへの信頼度が上がり普及が促進された ■ 事業運営に近隣大学の学生をボランティアとして巻き込み、人件費の軽減とともに若者の地域社会への目を向けさせることに成功した。
見える化力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 暮らしに役立つ情報から、東入間警察からの情報提供を受け、地域の防災、不審者緊急、迷子・迷い人等の情報までがリアルタイムで入手できる。 ■ 子供が忘れがちな学校内での連絡事項等、父母間の情報網により共有することができる。
横串を通す力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用者にとって地域の様々な情報の取得及び情報交換の手段として欠かせない情報インフラとなっている。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 自治体等にとっても自前でシステムを持つ必要が無く双方にメリットがある ■ 更なる住民の利便性向上を目指して、新たな関係各所の巻き込みを進め、サービス領域を拡大している。

事業の成果（アウトカム/アウトプット）

- 全防犯通報は当システムを介して配信され、三芳町約7,000名、富士見市約4,000名が登録する情報インフラに成長し、緊急情報、防犯・防災情報の重責を担っている。
 - ▶ システム等の維持費等は自治体からの受託、地域企業・商店街等の助成等で運営
- 日々の地域情報収集等のコミュニケーションから地域固有のニーズをくみ取り、地域振興事業を次々に展開している。
 - ▶ 地域FMによる情報配信、産物の取次、地域イベントの開催、高齢者見守り等

「ボランティア、利用者の声」



「地域に接する機会は、今まで殆ど無かったです。本事業を通して、我が町の想いと、活気を取り戻すには何をすべきか考えさせられます。」

利用状況	H25上期 (4-9月)	H25下期 (10-3月)	H26上期 (4-9月)
地域の防犯通報の本システム利用割合	100%	100%	100%
発する防犯/発する電話帳の月間平均利用件数	7,343件	13,777件	5,848件

今後の展望

- 入間地区から近隣の沿線地域へ事業を拡大したい。
- 高齢者、幼児を抱える親等、助けが必要な場面に地域コミュニティの力で解決する仕組み及びシステムの構築を目指す。
 - ▶ 「地域の見守り隊」の結成、連絡等の運用を支えるICTシステムの構築

＜実施団体の横顔＞

幅広いネットワークと優れたコミュニケーションが創造する安心・安全・快適な暮らしを「発する21」がご提案。そしてサポートいたします。



事務局：〒354-0041

入間郡三芳町藤久保537-1きずなステーション

＜本件に関する問い合わせ先・導入検討・視察の相談先＞
株式会社 発する21
電話 049-257-0021

e-mail: info[atmark] kizuna-sta.jp
※スパム対策としてメールアドレスを一部変更して記載してあります。
eメールを御送付の際は、「[atmark]」を「@」に変えてご利用ください。